

霧島

広報きりしま

特集
Special Feature

若者が描く、
霧島の未来

青少年よ、大志を抱け



若者が描く、

霧島の未来

青少年よ、大志を抱け

明治維新の立役者「西郷隆盛」を筆頭に、鹿兒島は幕末から明治にかけて多くの偉人を生み出しました。そのほとんどが若い頃から社会や政治に高い関心を持っていました。今回は、日本の歴史を変えるような若者を育てた薩摩の教育環境をヒントに、まちを元気にしていくための知恵に迫りました。



西郷隆盛は文政10(1827)年、薩摩藩士の西郷吉兵衛の長男として下加治屋町で誕生。藩に提出した建白書が藩主・島津斉彬の目に留まり、藩主に目通りが許される庭方役に登用。斉彬の急死後、失脚し2度の島流しの憂き目に合う。慶応2(1866)年、長州藩と「薩長同盟」を締結。慶応4(1868)年の戊辰戦争で江戸城の無血開城を実現。江戸の町を戦火から救ったといわれる。維新後、新政府の要職を務めるが明治6(1873)年、「征韓論」で破れ辞職、鹿兒島に帰還。明治10(1877)年、西南戦争で敗れ城山(鹿兒島市)で自決。享年51歳。西郷と霧島市の関わりは明治元年から晩年にかけて。狩りと温泉が好きで、日当山温泉をたびたび訪れる。天降川の河原で青年たちに相撲を取らせ、ウナギ捕りの名人と懇意にしたなどの逸話が残る。西郷が宿にした龍宝家は現在、蛭見神社近くに「西郷どんの宿」として再現されている。鹿兒島空港前の西郷公園には、溝辺町の有志により昭和63年に建立された西郷像が、高さ10.5m、重さ30t。人物像として日本一の大きさを誇る。写真は同公園の西郷像。

「薩摩藩の若者は、10代から社会の一員に加わり、政治に関わっていました。その姿勢が明治維新を成し遂げる大きな原動力となりました」

そう力を込めるのは、日本近代史学者で大河ドラマの歴史考証なども手掛ける志學館大学教授の原口泉さん(69)です。

社会性、決断力、実行力を養った薩摩流教育術

原口さんは薩摩の若者が早熟した理由に「武士が多い薩摩藩では14、15歳で元服すると、藩の役職に就き家計を支えるのが普通でした。実務経験を積む中、社会の問題や政治の仕組みに触れる環境にあったことが、早くから社会

性を身に付ける機会になりました」と薩摩藩ならではの事情を指摘します。

さらに藩独自の教育システムも大きな役割を果たしたと続けます。

「15歳から25歳は『二才』と呼ばれ、地域の若者だけで組織する『郷中』に参加していました。ここで先輩に武士の心構えや武芸を教わり、規範意識が備わりました。特に、想定外の問題への解決策を議論し合う『詮議』という手法が、素早く行動に移す「決断力」を養わせたのです」

このような薩摩流教育術が生まれた背景には、戦国時代から薩摩藩に伝わる武士の心得を詠んだ「日新公いろは歌」があったといえます。



島津家繁栄の基礎を作り、「日新公いろは歌」を詠んだ島津忠良(日新公)

「初句の『いにしへの道を聞きても唱えてもわが行いにせずばかいなし』は『いい知恵を得ても実行しなければ意味がない』という意味で、実際に実践的な教えです。これら大人になるまで毎日何回も唱え、体に叩き込みました」

リーダー・西郷の覚醒

西郷も薩摩流教育術で鍛えられた中の一人でした。低い身分の武家に生まれた西郷は、16歳で農政を司る役所に勤め、

重税に苦しむ農民の窮状や藩主の跡目争いで不当な処分を受けた武士を目の当たりにします。名君と誉れ高い島津斉彬が藩主に就くと、処罰を恐れず藩政の改善を訴え、何度も意見書を出します。その実直な姿勢が斉彬の目に留まり、側近くで仕える庭方役に登用。斉彬の薫陶を受け明治維新の立役者として大きく成長していききました。

原口さんは「藩主にも物申す西郷の正義感や人柄が伝わります。弱い者の気持ちに寄り添えることもリーダー・西郷の魅力で、大成した要因だったのでしょう。この話は、身近な問題に目を向け解決へ努力することが、大きな仕事を成す源であることも示して

います。国の課題の根源は、実はまちの小さな課題にほかなりません。今の若者も政治に目を向け、第二の西郷を目指してほしい」と若者にエールを送ります。

歴史の表舞台で活躍した薩摩の「二才」たち。一方、今夏の国政選挙では初めて18歳の投票が実現。県内の18、19歳の投票率は38・94%で県全体の55・86%を大きく下回り、鹿兒島県は全国でも40位と低調に終わりました。この結果に、空の上の西郷たちは何を思うのでしょうか。



日本近世史・近代史学者 原口 泉さん(69)

鹿兒島市出身。日本近世・近代史、特に薩摩藩の研究に携わり、映画やドラマなどの時代考証、歴史に関する著書多数。欧米など世界各地で講演。平成10年鹿兒島大学法文学部教授、平成23年志學館大学人間関係学部教授。鹿兒島大学名誉教授、県立図書館長、霧島市行政改革推進委員会委員長など。鹿兒島市在住。

若者が描く、霧島の未来

青少年よ、大志を抱け

進行、議場の設備などを説明。議員たちは緊張した面持ちでメモを取りながら挙手や登壇、礼の仕方を確認し、開会までに何度も提言書へ目を通していました。

霧島の「二才」たち、堂々と

議長の開会宣言と共に開会した議会。市議会議員の議席に座った議員全員の緊張が高まります。議長の発言許可と共に議員は「議長」と手を挙げ、一歩ずつ確かめるように登壇。堂々とした声で市に対する提言を行いました。

提言は「市内で働く若者が減り、経済的な理由で進学を諦める人もいるとも聞く。将来地元で活躍する有能な人材を育てるため、卒業後に霧島市で働くことを条件にした給付型奨学金を創設できないか」といった内容のほか、まちの魅力や知名度の向上・発信、自然災害による被害の軽減策、伝統芸能の継承、障がい児や病後児の子育て支援、スケートボードができる公園整備など多岐にわたりました。中には独自に行った通学路の通行量調査を示して歩行者の安全確保を訴えたり、高齢者との会話でデイサービスへの通所が不便と知り改善を求めたりするものも。日常生活で感じる疑問や不安について、青少年の目線や感性で鋭い提言が続きました。主に答弁した前田終止市長は「皆さんの愛郷心に感動した」とし、「有効な対策として大いに参考にしたい」と答えました。

閉会後の講演で「若者らしい新鮮な提言が聞けてよかったです。まちの将来をしっかりと

◎問教育総務課 ☎(42)1115

考える若者がいることに頼もしさを感じた」と締めくくった高田肥文教育長。その言葉に、霧島市の「二才」たちの目は輝いていました。

若者の政治への関心の底上げは、まちを成長させる底力になります。若者が「自分の声が生かせる」と実感すれば、政治参加への契機になり得るかもしれませぬ。市は若者が届けた声をしっかりと受け止め、今後の市政へ着実に生かしてまいります。

※青少年議会の議事録は、教育総務課や市ホームページなどでご覧いただけます。

第1回 霧島市青少年議会開催

目指せ、未来の西郷どん



身近な問題を意見書として声にしたことが、大志実現の第一歩となった西郷隆盛。霧島市でも若者の声を形にする取り組みが始まりました。霧島の「二才」たちは何を思い訴えたのでしょうか。

霧島市内の中学、高校、短大に通う生徒や学生が市議会の議場で市に提言する「霧島市青少年議会」が11月3日、初めて開催されました。

まちの暮らしや未来を語り合うことで郷土愛を育み、今年から選挙権が18歳以上に引き下げられたことを受けて若者の政治や選挙への関心を高めようと、市教育委員会や市議会などが主催。

提言や答弁内容は市の総合計画に反映させる本格的なものとなります。

若者による本格的議会

同議会は市内の中学校から大学までの25校が2班に分かれ、班ごとに隔年で開催。今

回は13校から24人が議員に選出されました。選出方法は原則、各校の生徒会役員選挙と兼ねるなど、投票や選挙を意識するよう工夫しています。

地域活性化、防災、観光、福祉など幅広い分野で提言、答弁が交わされた霧島市初の青少年議会。緊張の中、実際の議場で堂々の提言を終えた24人の青少年議会議員たちからは晴れやかな笑顔がこぼれた。



議会では議員の提言に市長、市議会議員、副市長、教育長などが答弁しました。議長は議会の前後半に1人ずつ置き、立候補した4議員の抽選で、霧島高校2年の京田冨佳さん(16)と第一幼児教育短大2年の益地佑里佳さん(20)に決まりました。

開会前には、市議会の担当者が議会の仕組みやルール、



INTERVIEW



議員保護者・議会傍聴者
杉尾 恵美さん(43)

息子は観光客誘致のための方策を自分なりに勉強し、提言文を夜遅くまで考えていました。議会では普段より堂々とした姿に感動。大きく自信をつけ一回り成長したようです。ほかの議員の提言も、専門的で幅広い分野にわたり驚きました。青少年議会は若い世代が自分たちのまちに思いを深めるいい機会になると思います。子どもたちがまちのことを真剣に考えているのを見て、私たち大人も政治や議会にもっと関心を寄せるべきだと感じました。



福山中学校3年
松田 貴寛君(15)

政治や選挙が身近になった青少年議会「市民」の一員だと実感

普段から広報きりしまや議会だよりを読んでいて、政治に興味がありました。議員を体験して、市民の意見が市政に反映される過程を体感でき、政治や選挙がもっと身近に感じられました。本物の議場では足がすくむほど緊張しましたが、提言がしっかり届くように大きな声で頑張りました。提言のために現地調査を行った点を市長に共感してもらい感激。大人と同じ舞台上立つことで、自分もまちに貢献できる「市民」の一員なのだと実感できました。



小学5年のときに県の書道コンクールで金賞を取った自筆の書。初心を振り返るべく、今でもよく眺める。→

大学時代は新聞配達や家庭教師などで学費を稼ぎ、大学県人会会長、日本青年遺骨収集団のリーダーを務めるなど、社会経験を積んだ。↓



前田 終止 (69)
牧園町出身。亜細亜大学卒。昭和46年から衆議院議員秘書を経て、昭和62年から鹿児島県議会議員(4期)、平成16年に牧園町長(1期)、17年から霧島市長。

青少年議会議長と霧島市長。
年齢も立場も異なる二人には、
まちの将来に対する共通の思いがありました。

市長 まずは青少年議会議長、お疲れさまでした。議長に立候補しましたね。積極的で素晴らしいことです。議長を務めた感想はどうでしたか。
益地 人前に出ることが苦手な自分を変えるチャンスだと思い、議長に立候補しました。議事を滞りなく進める大役に緊張しましたが、無事に果たせてほっとしています。議会中は各議員の提言を聞き、私と同じように霧島市を良くしたいという熱い思いを感じました。
市長 市長はどう感じましたか。
市長 皆さんの思いに私も胸が熱くなりました。今年で市長になり11年。しっかりと成果を上げつつも、多くの課題が残されています。将来の霧島市を生きる皆さんの提言をできる限り総合計画に反映させ、予算を確保し、実行につなげるようお約束します。青少年議会は若者と市政をつなぐ重要な機会。故郷の魅力・課題に目を向けるきっかけになることを願っています。ところで益地さんは20歳とお聞きしました。この夏の参議院議員選挙は投票に行きましたか。
益地 はい、初めての選挙でした。両親に候補者の政策などを聞き、誰に投票するか真剣に考えました。でも私の一票が自分たちの暮らしにどう生かされるのか想像がつかず、投票する意義とは何なのか。投票する意義とは何なのか。投票する意義とは何なのか。
市長 日本では国民や市民の代表である議員が話し合いで物事を決めていきます。その議員を選ぶため一人一人が1票を投じるんです。選ぶには候補者が何を目標としているのかをマニフェストや選挙公報などで知る必要があります。そこから国やまちの課題が読み取れるわけです。つまり投票とは、国やまちのことを自

Conversation 「大志を抱き、行動せよ」 青少年議会議長と市長の思い

対談 青少年議会議長 益地 佑里佳 × 霧島市長 前田 終止

分のことのように考える行為なんです。市長も選挙で選ばれてまちの運営を任される政治家です。皆さんの真剣な思いを預かるので責任が重い分、期待に応えられたときはこの上ない喜びですよ。
益地 そうなんです。青少年議会を通じて政治や行政が身近に感じ、投票がまちづくりに欠かせない行為であることが分かりました。自分たちのまちに対する関心も高まり、政治家も魅力的な仕事だと感じました。市長はなぜ政治家を目指したのですか。
市長 昭和34年、小学6年生のときに児童会長になりました。その年の9月に約5千人の命を奪った伊勢湾台風が発生しました。私は何か力になれないかと思い、運動会の際に児童会で募金活動をして、被災地に送りました。そ



益地 佑里佳 (20)
横川町出身。横川小学校、横川中学校、国分中央高校生活文化科卒。現在、第一幼児教育短期大学で保育士を目指す。スポーツが好きで、高校では陸上部に所属。友人との食事が一番の楽しみ。

のことが新聞に掲載されたんです。近所の大人たちからとても褒められ「汗をかき行動すれば大人も社会も動く」ということを学びました。その時から政治家になり世のため、に尽くすという夢を抱き、今もその夢を追い続けています。大志を抱き、諦めず、へこたれず努力することが大事です。益地さんはどんな夢を持っていますか。
益地 子どもが大好きで、夢は保育士になることです。小学時代に保育園に勤めていた母から、子どもたちの成長を支えることの喜びを聞いたことがきっかけでした。中学や高校では保育園で職業体験をして夢が目標に変わりました。短大では保育士の大変さや育児と仕事を両立できない環境が増えている現実を知りました。今は立派な保育士になつて、まちの将来を担う子どもたちの成長を支えたい、もっと育児しやすい環境づくりに貢献してまちの発展に役立ちたいと思っています。
市長 その言葉を聞いて、とてもうれしく、誇らしく思い



教育実習で子どもたちに絵本を読む益地さん

ました。誰もが夢に向かって全力を尽くせば、まちの大きな力になります。最初は自分の幸せのための夢。それが周りの家族や友人の、さらに地域社会を幸せにする夢になれば自分ももっと成長できます。私も周りに支えられ、己に挑戦し続けたから今の自分があるのだと思います。若者の皆さんには、周りへの感謝を忘れないで、大志の実現に向けて具体的に行動するようエールを送りたいですね。これからも自分の可能性に挑戦してください。期待していますよ。
益地 ありがとうございます。これからも頑張ります。



(写真提供: いちの木)



小さな思いが大きく育つ

霧島市には、若者たちがま
ちに貢献しようと地域と力を
合わせ活動する姿があります。
その一つが溝辺町有川の過疎
地・竹山地区で活動を続ける
団体「いちの木」です。
現在十数人で活動し、過疎
地域や環境保護への関心を高
めようと、平成22年から農業
や林業、ソーラーハウス造りな
どの自然体験活動を展開。平
成26年には人口100人以下
の地域に市内外から約500
人が訪れました。さらに住民
も巻き込み、地域の魅力発信
と活性化につなげています。

継続こそ志実現の力なり

同会の代表はこの活動のた
めに陵南地区から竹山地区に
移住し、イチゴや野菜を育
てる農家の有村啓太さん(35)。
20代のとき、農園を営む父の
姿から経営や後継者不足に悩
む農家の実情を知りました。
「農業は食の礎。日本に農
業を残すためには農家や農地
里山を残さなくては。そのた
めには自然体験や里山が魅力
的であることを発信しようと
思い、活動を始めました」

「薩英戦争で外国の実力を
知った薩摩藩は、鎖国中にも
関わらず外国と交流を続け、
富国強兵に成功しました。自
国の危機が行動を生んだのだ
と思います。地域や身近な問
題も同じで、自分のことと思
えば、改善しようと人は動く
はず。誰かではなく、自分
が動く。そうすれば必ず「何
かが少し」変わります。自分
で問題を見つけ解決する、そ
れが自立。薩摩藩が若くで自
立を促したように、いちの木
も自分たちのペースででき
ることを続けていきたいです。
それが地域やまちのためにな
れば幸いですね」
多くの偉人を生んだ鹿児島。

設立前に多くの地域団体を
見て回った有村さん。その中
で「いい取り組みでも一過性
で終わり続かない」「組織や
体制づくりで疲れて持続しな
い」など多くの課題を目的の当
たりにしました。そこから出
てきた自分なりの答えが「と
にかく続けること」でした。
「続けるには自身が楽しむ
必要があります。そのため会
の目的は「里山を楽しむこと」
だけにしました。実はいちの
木には決まったリーダーがい
ません。企画を考えた人がそ
の時のリーダーになり、周り
のメンバーで支える。何もで
きなくても、企画と一緒に楽
しんでくれたら成功です。農
業も同じですが、小さいこと
に喜びを見つけてこつこつ続
ける。それが成功の秘訣だと
思います」

「自分のこと」を「自立」に

多くの若者と交流を深める
中、若者に情熱があるが行動
に移せていないと感じた有村
さん。そこに薩摩の歴史から
読み取れる「行動に移すヒ
ント」があると云います。

「泣こよかひつとべ」という
言葉のとおり、ためらうより
実行し小さな行動を重ねるこ
とが、まちを良くすることに
つながります。

霧島市にはさまざまな市民
活動団体があり、まちに貢献
できる機会があります。西郷
どんが愛した霧島がもっと輝
けるよう、自分にできること
を始めてみませんか。



いちの木代表
有村啓太さん(35)

あなたの思いをまちの力に

■平成29年度 市民活動支援事業

市民グループが自ら企画して実施する公
益的な事業を募集し、その経費の一部を補
助します。

- 応募できる団体=ボランティア団体、N
POなどの市民グループ
- 対象事業=地域の課題解決に向けた公益
的なサービスを提供する活動
- 審査方法=書類・プレゼンテーション
- 申込方法=応募書類を記入し、直接また
は郵送(消印有効)
- 募集期限=12月22日(木)

[霧島市 市民活動支援](#) [検索](#)

■NPO活動に参加しませんか

NPOとはボランティアなど利益を目的
としない活動を行う団体(特定非営利活動
法人)です。市内にはまちづくりや子ども
の育成、健康、福祉、芸術、文化、スポー
ツ、環境保全などに関する活動を行う50
のNPOがあります。(11月1日現在)

各団体の活動内容やNPOの設立などに
興味がある人は、共生協働推進課に問い合
わせるか市ホームページをご覧ください。

[霧島市 NPO](#) [検索](#)

[☎\(64\)0988](#)

誰もが秘める、未来を変える可能性

多くの偉人を生んだ鹿児島。「泣こよかひつとべ」という言葉のとおり、ためらうより実行し小さな行動を重ねることが、まちを良くすることにつながります。



対話



第11回きりしまフォトコンテスト環境賞を頂いた作品です。韓国岳山頂から冠雪残る霧島の山々を狙いました。雪が月明かりを浴びて山体をはっきり見せてくれます。人の影と金星を配置して写真に物語を持たせました。これからは撮影スポットに子どもと出掛け、霧島市の自然を感じる写真を撮ってみたいです。
【撮影データ】絞り2.8 シャッター1/15 ISO1600

牧 大吾さん(30) 単人、写真歴5年



写真クラブからの投稿写真紹介「スナップ×スナップ」

金剛寺灯籠祭



10月に国分の金剛寺跡境内で行われた灯籠祭。竹灯籠や子どもたちの手作り灯籠など2,500個以上の灯籠が境内を幻想的な雰囲気に灯しました。この写真は、祭りの主役である竹灯籠の一部を撮影。夜の撮影は適正露光の決定が難しく、感度を上げシャッター速度と絞りを調整し撮影しました。
【撮影データ】絞り4 シャッター1/16 ISO6400

中馬 清幸さん(67) 国分、写真歴36年

消防・防災活動を身近に



消防の知識や技術の普及を目的に毎年開催される防災フェスタinきりしまが11月6日、市消防局でありました。子どもレスキュー体験や溝辺方面隊竹子分団によるポンプ自動車操法披露、女性消防団防災啓発体操、消火訓練などのほか、防火服での写真撮影などがあり、多くの家族連れが防火・防災について学びました。

前園真聖さんがドリブル指導



霧島秋のサッカー祭りが10月30日、国分運動公園屋内多目的グラウンドであり、鹿児島県出身で元サッカー日本代表の前園真聖さんがドリブル指導を行いました。ドリブルのこつや、効果的な練習法の実演に、500人を超えるファンが熱い視線を送りました。前園さんとドリブルで対決した富隈小5年の今村菜七子さん(11)は「この経験を試合に生かしたい」と目を輝かせました。

駅舎がハロウィンムード一色



3回目となる大隅横川駅ハッピーハロウィンが10月29日、同駅で開かれました。仮装コンテストには魔女や人気キャラクターなどに仮装した70人の子どもたちが参加。舞台上で自慢の仮装を披露しました。駅舎内は、イベントを企画した大隅横川駅保存活用実行委員会のメンバーが1か月かけてハロウィン仕様に装飾し、イベントを盛り上げました。

きりしまタイムズ

The Kirishima Times

滑走路でプラネタリウム



「キリシマイスター 鹿児島空港プラネタリウム」が11月5日に開催され、抽選で選ばれた市民100人が参加しました。最終便を全員で出迎えた後、滑走路に移動。星の専門家の解説やバイオリンの演奏を聞きながら満天の星空を眺めました。途中、流れ星も見られ、歓声上がる場面も。参加した陵南小5年の大山千尋さん(11)は「普段入ることのできない所で横になりながら星空を見られてすごく感動しました」と喜んでいました。



学校と地域でつくる
平山祭り



国分の平山地区で毎年恒例の平山祭りが11月6日、平山小学校で開催。同小の学習発表会や地域住民らによる踊り、寸劇などが行われました。全児童の10人は学年ごとに劇や体操、ダンスに挑戦。最後はみんなで合唱と和太鼓演奏を披露しました。6年の山崎航毅君(12)は「上手にできるか緊張しましたが、地域の方が喜んでくれてうれしかったです」と話しました。



文化祭で日ごろの
成果を披露

市内では10月16日～11月3日にかけて、各地区の文化祭が開催されました。11月3日には市民会館で市文化協会国分支部による芸能発表があり、国分地区の文化団体25団体が三味線や詩吟、合唱、ダンスなどを披露。観客約750人が盛大な拍手を送りました。支部長の有馬理さん(64)は「文化祭での発表がみんなの励みになっています。これからも各分野で文化活動を頑張りたい」と話しました。

霧島市発展のために長年尽力された方と感動を与えてくれた方へ

功績と優秀な成績をたたえ 191の個人・団体を表彰



表彰を受ける霧島ジュニアハンドボールクラブの皆さん



表彰理由は市ホームページをご覧ください

長年、各分野で霧島市発展のために尽力された方と平成27・28年に優秀な成績を収めた方を表彰する霧島市民表彰式が11月5日、霧島市民会館

で行われました。式では167の個人と24の団体の表彰などを行いました。功績部門では、長年PTA連絡協議会会長や活動改革に

貢献された方を表彰。永年勤続部門では、情報公開・個人情報保護審査会委員や文化財保護審査会委員、学校医、民生委員、保護司、自治会長などを表彰。成績優秀部門では、スポーツ大会などで優秀な成績を収め、人々に感動と希望を与えた方の表彰を行いました。

国分上小川地区で地域が一体となり児童・生徒の登下校時の見守りや防犯パトロール活動に長年取り組んだうぶすな会には特別表彰の贈呈を行いました。

市民表彰受賞者（敬称略）

◎功績

●教育文化スポーツ部門Ⅱ黒木孝一

◎永年勤続

●地方自治部門Ⅱ稲留隆、植木春生、新田弘子、今村勇下原旻、白濱徹、末重学、高田美好、馬場一春、山下文二、故・中馬秋雄、植山利博、中村隆良、最勝寺學、松田學、吉牟田直孝、立和田チキ、岩元英雄、鶴蘭佑子、藏園輝美、塩井川公子、新中久二、川野幹子、黒木

スミエ、新田瑠璃子、山口馨、柳貞光、美坂政勝、伊地知和枝、前田義人、工藤夕美、志賀玲子、山口健一、福永洵、秋窪和子、井上嘉知子、小山恵美子

●教育文化スポーツ部門Ⅱ宮下朝一、上園昭一、加倉秀章、佐藤昭人、田口正人、徳田和信、永田智之、永山一浩、吉満彰、石倉昌平、川平謙吾、君野岳、南康朗、宮川尚之、村岡一陽、古村正史、山村恭子

●保健福祉部門Ⅱ深瀬敏巳、脇田裕昭、常盤信一、平田紀子、増田武久、山内義照、下玉利守

●社会活動部門Ⅱ故・徳重洋一、徳永徹、西川満、山内利吉、川畑巧、児島毅、中條智治、岡元學、前田秋文、鮫島健次、東郷護寛、福田博樹、河野勝美、福原平、市末正人、松本保典、安田良文、境田秀紀、四位正博、迫田質、尾辻明美、濱田四男、徳丸靖人、外山丈夫、隈元為次

◎成績優秀

吉村淑秀（国分北小・陸上）、

岩井田駿斗（青葉小・卓球）、岩井田雄斗（青葉小・卓球）、桐野蓮大（木原小・卓球）、木島礼香（国分小・空手道）、福岡羅依咲（国分西小・空手道）、花田真奈夏（国分西小・陸上）、岡留結衣（天降川小・空手道）、市原匠久海（富隈小・卓球）、上村仁志（富隈小・卓球）、四元里桜音（牧之原小・空手道）、四元志桜里（牧之原小・空手道）、国分混合バレーボールスポーツ少年団、篠宮豊河・永里慶太・大嵩宙・吉留陸叶（国分ジュニア・陸上）、Blue Sakuya Jr（ハンドボール）、霧島ジュニアハンドボールクラブ、国分南軟式野球スポーツ少年団、飛松FC（サッカー）、富山純楓（国分中・水泳）、黒川円佳（国分南中・陸上）、老谷京香（舞鶴中・陸上）、舞鶴中学校男子ハンドボール部、舞鶴中学校女子ハンドボール部、上村大心（隼人中・空手道）、濱田聖良（隼人中・柔道）、岩坪龍輝（隼人中・柔道）、日迫柚（日当山中・水泳）、田中綾（国分中央高校・フラワードesign競技会）、藤田

真由（国分中央高校・柔道）、豊永華純（国分中央高校・柔道）、岩切亭生（国分中央高校・陸上）、大上拓海（国分中央高校・陸上）、帖佐有美（国分中央高校・陸上）、大山瑞希（国分中央高校・陸上）、新原浩人（国分中央高校・陸上）、満永光貴（国分中央高校・陸上）、国分中央高校ダンス部、国分高校サイエンス部、福山高校科学研究所、楠木僚（隼人工業高校・弓道）、柳田瑛祐（霧島高校・乗馬）、榮拓樹（霧島高校・馬術）、東別府健（鹿児島第一高校・空手道）、鹿児島第一高校男子空手部、平田陸（加治木工業高校・弓道）、折田歩夢（甲南高校・陸上）、平田歩弓（神村学園高等部・陸上）、久保木春佑（鹿児島高校・陸上）、青柳大虎（鹿児島情報高校・柔道）、河野龍人（鹿児島情報高校・水泳）、田中騎士（鹿児島情報高校・水泳）、立山莉緒（鹿児島女子高校・陸上）、今村優希（鹿児島高専・空手道）、今村菜々子（鹿児島高専・空手道）、豊留龍也（鹿児島高専・弓道）、原口俊己・

吉留聖人（鹿児島高専・ソフトテニス）、井上晴海・津之地愛理（鹿児島高専・ソフトテニス）、中俣朋也（鹿児島高専・陸上）、下原啓佑（鹿児島高専・水泳）、宮路健太郎（鹿児島高専・水泳）、広谷智之（鹿児島高専・水泳）、山之口周平（鹿児島高専・水泳）、西原琢斗（鹿児島高専・水泳）、西川哲史（鹿児島高専・水泳）、鶴田瑠威（鹿児島高専・水泳）、内山尚紀（鹿児島高専・水泳）、榮晃太郎（鹿児島高専・水泳）、吉永光太郎（鹿児島高専・水泳）、帖佐直彦（鹿児島高専・水泳）、釜崎寧々・黒田葵・松元水樹・東由香里（鹿児島高専・水泳）、黒石愛華（鹿児島高専・英語弁論）、角海音（鹿児島高専・英語弁論）、鹿児島高専空手部、鹿児島高専弓道部、鹿児島高専バスケットボール部、鹿児島高専バドミントン部、鹿児島高専サッカークラブ、西野友樹・下蘭涼平（鹿児島第一医療リハビリ専門学校・ソフトテニス）、岡田卓弥（鹿児島第一医療リハビリ専門学校・卓球）、有村健太郎（鹿児島第

一医療リハビリ専門学校・剣道）、鹿児島第一医療リハビリ専門学校男子卓球部、鹿児島第一医療リハビリ専門学校女子卓球部、鹿児島第一医療リハビリ専門学校ソフトボール部、ムケレ・ジェフリ・ギチア（第一工業大学・陸上）、第一工業大学硬式野球部、第一工業大学陸上競技部、上田敏斗美（京セラ鹿児島国分工場・陸上）、中村高洋（京セラ鹿児島国分工場・陸上）、藤本彩夏（京セラ鹿児島国分工場・陸上）、古瀬麻美（京セラ鹿児島国分工場・陸上）、足立由真（京セラ鹿児島国分工場・陸上）、立山沙綾佳（京セラ鹿児島国分工場・陸上）、戸田真由香（京セラ鹿児島国分工場・陸上）、谷口麻美（空手道）、有村幸二（全国茶品評会）、今村浩一（全国そば優良生産表彰）、村岡一孝（馬術）、原田いずみ（霧島高原乗馬クラブ・馬術）、西蘭良太（自転車競技）、ninfakagoshima（ハンドボール）

◎特別表彰

うぶすな会



あいさつを述べる前田終止市長



市長から一人一人に表彰状が贈られる



オープニングを飾った国分中央高校ダンス部

市内で活躍する若手アーティストをリレー形式で紹介するコーナー。
 今回は、先月号のシンガーソングライターの薬幡大和さんの紹介で、ブレイクダンサーの森山磨利雄さん(28)です。



自己を表現するブレイクダンス

「ブレイクダンスは新たな自分を発見させてくれます」。そう話すのは、隼人町に住むブレイクダンサーの森山磨利雄さん(28)です。

頭や背中中で回転する激しい動きが特徴のブレイクダンスは、世界でもダンス人口が最も多い分野。対峙する2人が音楽に合わせて、即興で互いに踊り表現力を競うダンスバトルなどを行います。

森山さんが初めてブレイクダンスに出会ったのは中学2年のとき。ダンススクールに通う仲のいい先輩の激しく格好いい動きに驚いたと言います。試しにやってみますが全く踊れず悔しくて、それ以来ビデオを見たり先輩に教わったりして、毎日放課後に特訓の日々が始まりました。

「少しずつ技やステップができるようになり、見る人を楽しませるには全身でどう表現したらいいか考えるようになりました」とブレイクダンスに魅了された森山さん。練習の成果もあり、約1か月で踊れるようになったと言います。

高校卒業後は出身地である伊佐市の建築会社に就職。仕事が終わってからも練習を続け、地域の音楽イベントなど

で披露するように。24歳のときには、ブレイクダンスの楽しさを知ってもらおうと、園児から高校生を対象にダンス教室を開講。多いときは生徒が27人にも上りました。そこでダンスの持つ力に気付いたと話します。

「目を合わせない、返事をしない内気な生徒が見違えるように明るく積極的な性格に変化しました。教えながら成長を見るのがうれしかったです」

平成27年、仕事の都合のため霧島市へ。「国分パークプラザ1階のイベント広場などで練習、イベントやダンスバトルにも出場しています。いつか霧島市でもブレイクダンスの魅力を教えたい」とほほ笑みます。

「ブレイクダンスは僕の人生そのもの」と目を輝かす森山さん。今日も霧島市で大好きなブレイクダンスを踊ります。



森山磨利雄さん(28)
 伊佐市出身。建築会社に勤務。伊佐市では、3年間ダンス教室を開催。得意技は、開脚し背中を回す「ウインドミル」と片手で支えて回る「トーマス」。日当山の温泉で疲れを癒やす。隼人町在住。

なぜか元気になる
思い出の味



FMきりしま(周波数:76.9MHz)で、この「思い出の味」を鹿兒島弁で紹介します。
 ●放送日時=12月15日(木)午後3時30分~12月16日(金)午前10時30分~
 ●コーナー名=[SHIKOと堀ちゃんのかごつま弁で語いもんそお]

けんちん汁

Recipe(レシピ)

【材料】(4人前)
 豆腐…1丁、ダイコン(小)…1/2本、ニンジン(小)…1本、ゴボウ…1本、サトイモ…4~5個、こんにゃく…1/2枚、インゲン…4~5本、干しシイタケ…2~3個、油揚げ…1枚、長ネギ…1本

【作り方】
 ① ダイコンとニンジンはイチヨウ形に、ゴボウと長ネギは斜めに、サトイモはひと口大に、インゲンは2割幅に、だしを取った昆布は2割の正方形に、水に戻した干しシイタケは2~3割の厚さに、こんにゃくと油揚げは短冊切りにする。
 ② 大きめの鍋に油を引き、インゲン、長ネギ以外の①の具材を油がからまる程度炒める。
 ③ 豆腐を手で崩しながら②に入れ、中火で10~15分炒める。
 ④ だしと調味料を入れ、ダイコンに着が通るまで煮る。
 ⑤ インゲンと長ネギを入れる。
 ※お好みで小ネギを散らしたり、すり下ろしたショウガを入れる。

【調味料】
 だし(みりん…大さじ2、濃い口しょうゆ…大さじ4~6、料理酒…大さじ3)

ダ イコンやニンジン、ゴボウなどの食材に、漂うだしの香り。国分敷根の原口智子さん(56)が作る神奈川県川島の郷土料理「けんちん汁」は、母・睦子さんから受け継いだ大切な料理です。もともとけんちん汁は精進料理ですが、原口さんの家ではかつおのだし汁も使っています。神奈川県出身の原口さんは3人兄妹。子どもの頃、兄妹は好き嫌いが多く小食で、睦子さんはおいしくて栄養豊富な食事を心掛けてくれました。「中でもけんちん汁は家族全員が大好き。食材はシンプルですが、だしが染みているおいしい。食卓に出たらお代わりをするほどでした。冬はショウガも入れ体が温まりました」

高校卒業後、就職し忙しくて料理をする機会が少なかったという原口さん。31歳のとき、結婚を機に本格的に料理を始めました。夫・育章さんの健康を気遣い、見よう見まねでけんちん汁を作ってみましたが、母の味と違って味が薄かったと振り返ります。

母の優しさが身に染みる「けんちん汁」



◎国分敷根
 原口智子さん(56)

「すぐ母に電話しました。母のこだわりは具材を炒める時間。15分ほど炒めると、味が染み込みやすくなりコクが出るそうです。作り方を聞かれてうれしかったのか、弾んだ声で教えてくれました」

その後、2人の娘にも恵まれ仕事と両立しながら、睦子さんに料理を教わるように。「手間暇かけてでも子どもたちに栄養とおいしさにこだわった料理を食べさせたいという母の気持ちが分かり、母の優しさが身に染みました」

41歳のとき、睦子さんが80歳で他界。7年前に育章さんの定年を機に、育章さんのふるさと霧島市へ移住しました。県外に住む娘は、帰省すると原口さんの手料理をリクエスト。「いつか娘にも母の料理を教えたい」と話します。

原口さんが作るけんちん汁。そこには母親の子どもへの優しさが受け継がれていました。

みんなが褒め合うまちへ

今月の
 ★★★★★
クリスマスター

クリスマスター
<http://www.kirishimeister.com>
 キリシマイスター 検索

褒めて伸ばすを合言葉に始まった「クリスマスター」。霧島市を大好きな人たち「クリスマスター」が認定する、まちの魅力を紹介します。

私は有里明男さんをアイデアマンマイスターに認定します。

クリスマスター
 下和田ちづ子さん(霧島)

クリスマスター
 有里明男さん(霧島)

地域の不用品再生のプロです。グラウンドゴルフ場のパラソルも壊れた傘で自作。みんな大喜びです。

星7つの
アイデアマンマイスター

◎有里明男さんのコメント
 日ごろ不使と思ったことが発明のヒントになっています。これからもみんなの喜ぶ顔を見られるよう頑張ります。

人の風景

THE SCENE Vol.117

霧島に生きる

今 年9月、沖縄で行われた日本聴覚障害者陸上競技選手権大会のやり投げで2連覇を果たし、来年7月、トルコで開催予定のデフリンピック（聴覚障がい者の五輪）に2度目の出場を決めたのは、京セラ（株）鹿児島国分工場の佐藤賢太さん（27）。日本ろう記録（63^m71^{cm}※表参照）の保持者です。

埼玉県出身の佐藤さんが学校の身体検査で、聴力が低下していると告げられたのは小学3年のとき。難聴治療で有名な病院を10か所以上も回りましたが、原因は今でも分かっていません。次第に音が聞こえなくなり、補聴器が手放せない生活に。同級生に心無い言葉でからかわれることもあったと言います。

「聴力を失ったのが子どもの頃なので話すことはできますが、相手の言葉は補聴器を使っても聞いても大きい声でないと分かりません。家族や友達とコミュニケーションがとれず、私の気持ちを理解してくれない。小学5年の頃からそんなら立ちを家族へぶつけるようになりました」

中学2年のとき、見かねた両親が薦めたのは2冊の本。障がい者の乙武洋匡さんの著書とヘレン・ケラーの自伝です。「障害は不便ではあるが、不幸ではない（乙武洋匡）」「世の中は辛いことはいっぱいだが、それに打ち勝つこともできる（ヘレン・ケラー）」この言葉は私の心に刺さり、障害があることも一つの個性だと前向きに考えるようになりました」と振り返ります。

それ以来、手話や書道、ものづくりなどに挑戦。何よりのめり込んだのがスポーツでした。子どもの頃から体を動かすのが好きで、小学生のときに地元のサッカークラブに入団していた佐藤さんは、中学ではバスケットボール部、高校は野球部に入部。専門学校卒業後は富士重工工業（株）に就職。20歳のとき短距離走で障がい者の県大会に出場したこともあります。やり投げを始めたのは佐藤さんが22歳のとき。陸上の全日本選手権大会で、五輪経験者でやり投げの村上幸史選手（27）の投てきを観戦したことです。「3^m近いやりを遠くへ飛ばす、格好よくて迫力ある姿にくぎ付けにやるからにはトップを目指そうと思いました」と話します。

動画を観たり、試合会場に足を運んだりしてフォームを独学。仕事の合間を縫っては投げる練習をしました。時には体育大学のコーチの元へ学びに行ったりも。全身を使うため体幹が重要と教わり、トレーニングにも励み体重は3年で18^{kg}増加。平成25年にはデフリンピックに初出場。「結果は9位。体調を崩してしまい、本来の自分の力が出せなかった」と悔しさをにじませます。悔しさをばねにトレーニングに力が入り強くなった肩や足腰で、ソフトボール投げや立ち幅跳びでも優秀な成績を取る佐藤さん。「障害の有無に関わらず、私のプレーを見た子どもたちにどんな壁があっても目標や夢に挑戦してほしい。だからもっと強くなりたいです」とほほ笑みます。

今後の目標は、来年のデフリンピック・やり投げでメダルを取ること。「やり投げはタイミングも大切。コーチからは、投げる瞬間に肩から『カチッ』と音がしたときがいいと教わりました。音が聞こえないので難しいですが、タイミングをつかめばもっと記録が伸びるはず。家族や職場、みんなの声援にに応えたい」と意気込みます。子どもたちへの思いと声援を力に、佐藤さんの挑戦は続きます。

障害を越えて 世界へ挑戦



◎佐藤さんの主な成績（平成28年～）

5月	第10回県障害者スポーツ大会 立ち幅跳び 優勝 (2m73cm) ソフトボール投げ 優勝 (87m69cm)	大会新記録
7月	第71回県陸上競技選手権大会 やり投げ 2位 (63m71cm)	日本ろう記録
9月	第13回日本聴覚障害者陸上競技選手権大会 やり投げ 優勝 (63m02cm)	大会新記録
10月	第16回全国障害者スポーツ大会 立ち幅跳び39歳以下 優勝 (2m60cm) ソフトボール投げ39歳以下 優勝 (91m10cm)	ソフトボール投げ大会新記録



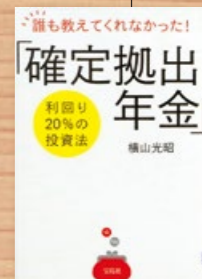
重さがあるボールを片手に、肩を慣らす



佐藤 賢太さん (27)

埼玉県出身。平成27年、京セラ（株）鹿児島国分工場への再就職を機に霧島へ。国分の京セラグラウンドで練習する。トレーニングでは2^{kg}から6^{kg}のボールを持ち上げる。手にするのは、第13回日本聴覚障害者陸上競技選手権大会のトロフィー。聴覚障害2級。身長171^{cm}、体重80^{kg}。国分在住。

誰も教えてくれなかった！
「確定拠出年金」
利回り20%の投資法
横山光昭 著



本当にすごい
冷えとり百科
オレンジページ 編



あなたのゼイ肉、
落とします
垣谷美雨 著

どうしても痩せられないあなた。「心のゼイ肉」を落とすことを忘れていませんか。身も心も軽くなる、読んで痩せるダイエット小説。



おとうさんねずみの
クリスマスイブ
ダニエル・カーク 文・絵



図書館へ行こう

<http://www.lib-kirishima.jp/>

イベント案内

国分図書館 「冬のおはなし会 (ほるとの森)」

- 日時=12月24日(土)午後2時~2時30分
 - 場所=メディアセンター鑑賞室
 - 内容=読み聞かせ、紙芝居、パネルシアターほか
- 問=国分図書館 ☎(64)0918

溝辺図書館 「おはなし王国inみぞべ」

- 日時=12月23日(金・祝)午前9時30分~10時30分
 - 場所=溝辺公民館
 - 内容=読み聞かせ、ブラックシアターほか
- ※おはなし王国終了後、溝辺地区子ども会育成連絡協議会主催「クリスマスファミリー映画会」を開催します。
- 問=溝辺図書館 ☎(58)3191

絵本の世界に踏み出させてくれた一冊

(霧島田口在住)
諏訪 紀代美さん
おすすめの本

私の宝本

絵本に全く無縁であった私がこの絵本に出会って、すっかり絵本のとりこに。何をやってもうまくいかないカバと自分が重なります。大笑いしながら読むのだけれど「ぼちぼちでいい、何度失敗してもいい、でも諦めないで」と、いつもそばにいて励ましてくれる親友のような絵本です。

ぼちぼち いこか
作者 マイク・セイラー

イベント名	日時 [対象]	場所
ほるとの森おはなし会	1月14日(土) 14:00~14:30	国分図書館
幼児と小学生のためのおはなしの部屋 (りんごの木)	※1月はお休みに なります。	
赤ちゃんとわらべうた・えほんのへや (りんごの木)	※1月はお休みに なります。	
おはなしの部屋	12月18日(日)、1月15日(日) 11:00~11:30 [幼児・小学生] 1月 5日(木) 16:00~16:30 [幼児] 1月 6日(金) 11:00~11:30 [赤ちゃん]	隼人図書館
語りの部屋 (語りの会あもり)	12月11日(日)、1月8日(日) 11:00~11:40	霧島図書館 福山図書館
おはなしの時間 (紙ふうせん)	12月19日(月)、1月16日(月) 15:30~16:30	
おはなし広場	※12月はお休みに なります。	

霧島市立図書館に おいでください。

霧島市7か所の図書館(室)で本が借りられます。

- 国分図書館 ☎(64)0918
- 隼人図書館 ☎(43)7574
- 溝辺図書館 ☎(58)3191
- 横川図書館 ☎(72)1596
- 牧園図書館 ☎(78)3349
- 霧島図書館 ☎(57)0316
- 福山図書館 ☎(56)2026

郷土史への扉

西郷隆盛と霧島 その②

西郷と郷中教育

明治維新から一五〇年に当たる平成三十年のNHK大河ドラマが「西郷どん」に決まりました。来年、平成二十九年は国内最後の内戦「西南の役」から一四〇年の節目の年です。

今回は、清廉な人柄や心の広さで会う人々を魅了したといわれる西郷の人柄がいつ、どのようにしてできたのか紹介します。

西郷隆盛の幼年時代

西郷隆盛は、文政十(一八二八)年十二月に鹿児島の下加治屋町で西郷吉兵衛の長男として生まれました。幼名は小吉で、その後、吉之助、隆盛と改名し、¹雅号は南洲と名乗りました。²西郷家の家格は小姓と呼ばれる最

下級の身分(下から二番目の階級)で、父・吉兵衛は勘定方(藩の会計)小頭を勤め、清廉で実直な役人であったといわれています。

西郷家は³小禄の上に大家族(七人兄弟)であったため、非常に貧しい暮らしをしていました。雨が降ると雨漏りがして、一つの布団に兄弟が足を突っ込んで眠った、という逸話が残っているほどでした。

西郷の幼年期は、貧しい中でも父親の教育の元で、公正で誠実な少年に育ちましたが、一番影響を与えたのは「郷中教育」ではないでしょうか。

郷中教育とは

郷中教育とは、薩摩藩の独特な青少年教育で、地域(郷)ごとに実践された集団教育です。その特徴は、教師の指導によらず先輩が後輩を指導し、同輩はお互いを高め合う点にあります。

年教育で、地域(郷)ごとに実践された集団教育です。その特徴は、教師の指導によらず先輩が後輩を指導し、同輩はお互いを高め合う点にあります。⁴島津家中興の祖と言われる戦国時代の武将・島津忠良(後の日新公)は、人の道、生き方、人の上に立つ者の心得などを分かりやすく広めるため、「いろは歌」を天文十四(一五四五)年に作りました。「いろは歌」は理論よりも実際の行動を重んじる薩摩藩の気風に合っており、郷中教育の教典として用いられました。郷中教育には、次のような教えがあります。

- ・先輩、後輩の関係を重んじる。
- ・常に文武に励む。
- ・山坂を歩いて体を鍛える。
- ・親に口答えしない。
- ・先輩の教えを守る。
- ・嘘をつかない。
- ・小さな子どもをいじめない。
- ・金は持ち歩かない。
- ・足袋、頭巾、襟巻の着用禁止。
- ・木綿の着物を着る。
- ・どのような場合でも刀は抜くな。
- ・刀を抜いたら目的を達成しろ。

(郷中教育の研究)より抜粋
郷中内の青少年は、年齢によって「稚児」と「二才」に分かれて集団教育を行いました。

郷中教育で育んだ薩摩気質

このように、薩摩藩士の子弟は集団教育を受け、自らを律する心や異年齢の接し方、強靱な体づくりなど徹底的に鍛えられました。

郷中教育は一見スパルタ教育のように見られますが、年齢の違う子ども同士が教え学び合うためには、相手への思いやりが必要です。相手を理解し、伝え方も工夫するため、自発性、協調性、考える力を養うには、当時としては最適な教育方法だったように思われます。西郷は晩年、次のような言葉を残しています。「万人の上に位する者、己れを慎み、品行を正しくし、⁵驕奢を戒め、節儉を勉め、職事に勤勞して人民の標準となり、下民其の勤勞を気の毒に思ふ様ならでは、政令は行はれ難し」。これはまさに郷中教育で育んだ教えではないでしょうか。

(文責) 鈴

※1 文人、書家などが付ける風雅な名。
※2 給料の低い武士。
※3 島津家発展の基礎を築いた。
※4 おごり高ぶること。
※5 驕奢(おごり高ぶること)。

お知らせ

国分シビックセンター全館
空調熱源機械改修工事

国分シビックセンター全館(多目的ホール、国分公民館、図書館などを含む)は、平成29年2月まで、空調熱源機械改修工事のために暖房が使用できません。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◎問 総務課 ☎(64)0915

「コア・よか」は
年末年始は休業します

市民サービスセンター「コア・よか」は、12月29日(木)から1月3日(火)まで休業します。

それ以外は、土日・祝日も毎日開所し、納税や証明発行なども行っています。ただし、パスポート申請は平日のみ受け付けます。

●開所時間 午前10時～午後7時

※パスポート申請は午後4時30分まで。

◎問 市民サービスセンター

☎(46)1337

事業を行っている人は
償却資産の申告を

事業を行っている人は、毎年1月1日現在の償却資産の状況を、その資産が所在する市町村へ申告する義務があります。

今年度申告した人には申告書を送りますので、資産状況を申告してください。

新規事業者や初めて申告する人は、申告書を市ホームページからダウンロードするか、税務課へ請求してください。

個人住宅の太陽光発電設備
でも償却資産の申告が必要

住宅に設置された10^{キワット}以上の太陽光発電設備も原則として事業用資産となり、申告が必要です。

判断に迷う場合は、問い合わせください。

●提出書類 償却資産申告書 種類別明細書、借用資産明細書

●提出期限 1月31日(火)

◎問・提 税務課 ☎(64)0885

医師会医療センターは
年末年始は休診します

医師会医療センターは、12月29日(木)から1月3日(火)の診療を休診します。(緊急患者は受け入れます)

内科、小児科の夜間救急診療は、年末年始も休まず診療します。受付時間は、12月29日(木)は、午後7時30分から10時30分、12月30日(金)から1月3日(火)は、午後6時30分から9時30分です。

◎問 市立医師会医療センター ☎(42)1171

身の回りの「じんけん」について
考えてみませんか

市民一人一人が人権問題を自らの課題として受け止め、正しい理解と人権尊重思想の普及高揚を図ることを目的に、部落解放第12回霧島市研究集会を開催します。

(入場無料、手話通訳あり) ※託児あり(要事前予約)

- 日時=1月21日(土)午後1時30分～4時
- 場所=隼人農村環境改善センター多目的ホール
- 内容=講演「ちょっと心をかしてくれませんか」、コンサート
講師・歌/宮崎保さん(ヒューマンバンド「熱と光」代表)

国分シビックセンター1階市民課前ロビーで子どもたちの人権啓発に関する作品展も行います。

●展示期間=1月17日(火)～2月3日(金)

◎問=部落解放霧島市研究集会実行委員会事務局(隼人人権啓発センター内) ☎(42)0558

相続人代表者指定の
手続きを

土地や建物の所有者が亡くなった場合は「相続人代表者指定申告書」の提出が必要です。これは遺産相続が行われるまでの間、納税の管理をする人を指定する届け出です。

まだ提出していない人は早めに届け出てください。

届け出がない場合は、相続人のうち1人に納付書を送付しますので、あらかじめご了承ください。

※相続人代表者を変更する場合は、相続人代表者指定の届出を提出してください。

霧島市ふるさと納税
「タイアップ事業者」募集



霧島市では、ふるさと納税していただいた市外在住の皆さまに、地元企業などとタイアップして、本市の魅力ある特産品などをお礼の品として贈呈しています。

市とタイアップしていただける地元企業などを随時募集していますので、ぜひご応募ください。

- 申込要件
 - ・霧島市内で生産、販売、サービスの提供を行う法人(本社または工場などを含む主たる事業所を有するものに限る)、個人、団体
 - ・市税などの滞納がなく、市内で1年以上引き続き事業を営む人(個人では、市内に1年以上引き続き居住している人)
- 申込方法=申込書などを郵送または直接

※詳細は、市ホームページをご覧ください。
 ◎問・申=共生協働推進課 ☎(64)0988

「ごみガイドブック(仮称)」
広告掲載のお願い

市は「霧島市ごみガイドブック」を4月以降に発行し、市内全戸に配布する予定です。

(株)サイネックスと官民協働で発行するため、地域事業者の皆さまの広告へのご協力が

必要です。広告の募集は(株)サイネックスの社員が相談に伺います。事業者の皆さまのご理解とご協力をお願いします。 ※広告募集などの詳細は問い合わせください。

◎問 環境衛生課 ☎(64)0961

上床公園初日の出選拜式

溝辺上床公園から初日を拝みませんか。

●日時 1月1日(日)午前6時30分～7時30分

※荒天中止。

●内容 11歳以下少年団による一言抱負リレー発表、参加者による合唱など

◎問 溝辺初日の出選拜式実行委員会(上床公園コミュニティセンター内) ☎(58)2451

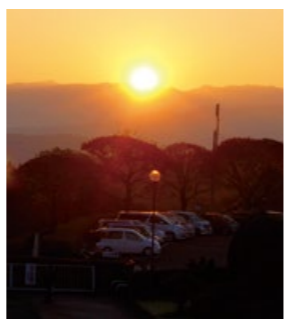
新春市民のついで

新しい年のスタートを共に祝い、初日をこよひにしよう。参加者には城山公園事務所が午前7時30分から先着300人に温かいぜんざいを振る舞います。

●日時 1月1日(日)午前6時55分～7時40分

※雨天中止。

●場所 城山公園(国分)



城山公園から眺める初日

●内容 太鼓演奏、小中学生による一言リレー発表など

◎問 総務課 ☎(64)0915、城山公園事務所 ☎(46)1561

いつでもどこでも
広報きりしまが読める「マチイロ」

マチイロは、スマートフォン・タブレット用無料アプリです。登録すると最新号の「広報きりしま」を、いつでもどこでも読むことができます。

※利用料は無料、通信料は利用者の負担です。

- 市ホームページに接続しなくても、「広報きりしま」の発行日に自動で端末に届きます。
- ページめくりや拡大・縮小などの操作も簡単です。
- 画像の切り取り・保存ができるため、メールやSNSの投稿などに利用できます。



●アプリのダウンロードは、右の2次元コードから

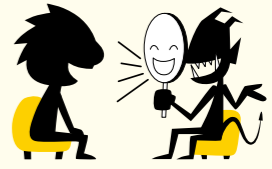


※このアプリは、株式会社ホープが作成したものです。



※問=問い合わせ先 申=申し込み先 提=提出先
 ※健マ=「健康マイレージ」対象の事業(20歳以上が対象)
 健康マイレージについての問い合わせは、健康増進課健康づくり推進室 ☎(64)0905

**「海外宝くじ」には
手を出さないようにしましょう**



「賞金が当たった」と、宝くじに当選したかのような通知が海外から届き、賞金を受け取るための登録料や手数料の名目でお金を支払わせる犯罪が発生しています。当選金をもらえると信じ込み、お金を払い続ける人もいます。
 海外の宝くじは国内で買うだけでも違法となる可能性があるため、絶対に手を出さないようにしましょう。
 問=消費者ホットライン☎188
 市消費生活センター☎(64)0964

**新春賀詞懇談会の
ご案内**

問・申	霧島市商工会 ☎(42)2128	霧島商工会議所 ☎(45)0313
期日	1月10日(火)	1月11日(水)
場所	かごしま空港ホテル	ホテル京セラ
会費	5,000円	5,000円
内容	16:00~講演会 石平 さん:中国評論家 18:00~懇談会	17:40~歓迎演奏会 18:00~懇談会

**「緑の募金」
カレンダーバザー展**

企業や団体から寄贈されたカレンダーのバザーを行います。売り上げは「緑の募金」に寄付されます。お気に入りのカレンダーを探してみませんか。
 ●日時 12月24日(土)、25日(日) 午前10時~午後5時
 ●場所 IIイオン準人国分店
 ●問 II市みどり推進協議会事務局(林務水産課内)☎(64)0938

募集

みぞべ新春書き初め大会
 ●日時 1月8日(日) 午前9時から(受付 11時)

**総合計画審議会の
委員を募集します**

平成30年度以降のまちづくりの長期的かつ基本的な指針となる第二次霧島市総合計画を策定するにあたり、内容などを審議する「霧島市総合計画審議会」の委員の一部を市民から募集します。
 ●募集人数 3人
 ●応募資格
 ・市内に在住、在勤、在学する満18歳以上の人
 ・平日の昼間に開催する会議(年5回程度)に参加可能で、本市のほかの附属機関などの委員を3つ以上兼務

上床運動公園囲碁大会

(霧島市民会館内)☎(64)0926
 ●日時 1月21日(土) 午前9時30分から(受付 11時 9時から)
 ●場所 II溝辺コミュニティセンター(溝辺町麓3391-102)
 ●競技方法 IIグループごとの総当たり戦
 ●定員 II先着32人
 ●参加料 II1300円(賞品・昼食代含む)
 ●申込期間 II1月5日(木)~15日(日)
 ●問・申 II溝辺上床運動公園☎(58)2451

**からも交流・春
ホストファミリー募集**

日本の大学で学ぶ留学生を、ホストファミリーとして受け入れてみませんか。
 ●受入期間 II3月12日(日)~26日(日)
 ●申込期限 II1月20日(金)
 ●問・申 IIからも交流霧島ブロック担当(斉藤)☎090(19)26(8)380

していないこと
 ※平成28年12月1日時点で全ての条件を満たす人のみ
 ●任期 II平成29年1月~平成30年3月
 ●応募方法 II必要事項を記入した応募用紙(担当課窓口で配付、市ホームページからもダウンロード可)と作文「私の描く霧島市の将来像」を記入し、直接または郵送かメールで。
 ●応募期限 II12月27日(火)
 ※詳細は問い合わせください。
 ●問・提 II企画政策課☎(64)0914、メール sousei@city.kirishima.jp、準地域振興課、各総合支所地域振興課

**メディアセンター
主催講座**
 38 / 仕事に役立つエクセルステップアップ講座
 ●日時 II1月12日(木)、13日(金) 午後6時30分~8時30分
 ●定員 II20人(申し込み多数の場合は抽選)
 ●受講料 II500円
 ●申込方法 II往復はがきに講座

ジュニアテニス体験教室

●日時 II1月5日(木) 午後2時~3時30分(受付 11時 1時30分から)
 ●場所 II準人体育館
 ●対象 IIテニス未経験の小学生
 ●準備 II運動のできる服装、体育館用シューズ、タオル、飲み物、着替え
 ●定員 II先着50人
 ●参加料 II無料
 ●申込期限 II12月25日(日)
 ※申込方法など詳細については問い合わせください。
 ●問・申 II県テニス協会☎099(2)22(4)969

相談

霧島わかものハローワーク
 専門職員による仕事探しに関する相談や仕事の紹介など、若者の就職活動をサポートします。
 ●日時 II午前10時~午後6時30分(日曜祝日、年末年始は除く)
 ●場所 II霧島わかものハローワーク(イオン準人国分店)

座番号、講座名、住所、氏名、電話番号を記入し郵送。
 ●申込期限 II12月27日(火)
 ●受講決定 IIはがきで通知
 ●問・申 IIメディアセンター☎(64)0919、〒899-4394 国分中央三丁目45-1

国際交流員と交流しよう
 English Hour
 自分に合ったレベルで国際交流員と楽しく会話をします。
 ●日時 II初級/1月16日(月) 午後6時~7時、中級/1月16日(月) 午後7時10分~8時10分、上級/1月23日(月) 午後6時30分~7時30分
 ●場所 II国分公民館中研修室
 ●申込期限 II初級・中級/1月12日(木)、上級/1月19日(木)
 ※参加は1人1つのレベルに限ります。
 ●英語でティータイム
 英語で話をしながらティータイムを過ごします。
 ●日時 II1月18日(水) 午後2時~3時
 ●場所 II国分公民館調理講義

**かごしま就農・就業
無料相談**

農業、林業、水産業を将来の職業として考えている人へ、就農・就業に関する情報を提供します。
 ●日時 II1月14日(土) 午前10時~午後4時
 ●場所 IIかごしま県民交流センター(鹿児島市山下町14-50)
 ●問 II県農業・農村振興協会☎099(2)13(7)223

こころの健康福祉相談会

眠れない、元気が出ない、不安、食欲がない、いろいろな悩みを精神保健福祉士が無料で相談に応じます。
 ●日時 II12月17日(土) 午後2時~4時30分
 ●場所 II松下病院(準人町真孝998)
 ●問 II松下病院地域連携室☎(42)2121

私 の大好きなシイタケが11月号の表紙になり、原木シイタケの生産量が県内一ということを知りました。私の好きな食べ方はシイタケのかさの裏にマヨネーズを掛け、しょうゆを垂らしオーブンで焼いて食べる方法です。シイタケの風味と触感がたまたまなく、食欲をそそります。妻はシイタケを冷凍保存して二年を通して料理に使っています。(霧島人64歳男性)

ア イラブ霧島に私の住む福山が紹介されています。とても歴史深いまちなんだと、しみじみと読みました。黒酢が有名になり全国各地に発信されていますが、昔からの風光明媚な眺めや、良いところをもっと感じて、毎日をありがたく過ごしていきたいと思えます。そしていろいろな人に発信していきたいと思えます。(ふっぎやまんのん)

霧 島市に来て1年。キリシマイスターの取り組みを知り、もともと広がればと強く思うようになりました。霧島市はどこに行くにも便利な地域だし、自然豊かで人が温かい。この土地に住んで良かったと思っています。遊びに来た友人にも、霧島市はすてきだと言われ、うれしくなりました。もともと霧島市を知ってもらい、もともと霧島市を好きになつてくれる人が増えるといいなと思います。(青春社34歳女性)

霧島市に住んでいる人が霧島市をもっと好きになれば、まちの魅力はさらに大きくなっていくでしょうね。キリシマイスターは霧島市の新たな挑戦です。



読者の皆さんからの声を伝えるコーナーです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。お便りは綴じ込みのはがき、ファクス(0995-64-0934)、携帯電話やスマートフォンは右の2次元コード、パソコンは市ホームページからお送りください。



ちゃん58歳女性
綴じ込みのはがきを使ってふるさとの魅力を市民の皆さんで発信していきたいです。

読 書の秋ということもあり、広報誌に掲載されている「図書館へ行こう」で紹介された本を探しに、ぶらり

ぼ くは歴史が大好きで、今放送されているNHK大河ドラマ「真田丸」も見えています。平成30年の大河ドラマは「西郷どん」。霧島を何度も訪れているそうなので、とてもうれしく思います。霧島は昔から素晴らしい場所だったのだなと思いました。(NK10歳男性)

子 どもが1歳の誕生日を迎えました。振り返ると、初めての育児に戸惑い涙と感動を覚えたりしました。不安に思うことや困ったときにはすこやか保健センターの保健師さんに相談したり、キッズパークきりしまで子どもと一緒に遊んだり、いろいろな方の協力があつたから成長できたと思います。「19日は育児の日」。11月号で知り夫に話すと、「19日は家族の時間を大切に

真田丸もいよいよ大詰めですね。来年は「西郷どん」の収録も始まります。西郷さんが愛した霧島。みんなで盛り上げていきましょうね。

絵 はがきが毎月とても楽しみです。11月号の「はやとの風」は、3年前に亡くなった父が大好きだった列車でした。一緒に「はやとの風」に乗って旅行したことを思い出して涙が出ました。写真立てに入れて実家の父の仏壇に飾っています。きつと喜んでくれると思います。(霧島大好き29歳女性)

マ ラソン大会のシーズンになりました。霧島市内でもたくさんランナーを見掛け、自分も頑張ろうと励みになります。そんな中、いつも気になるのは太陽が沈み、暗い中を黒っぽい服装で反射材もライトも持たないで走っている人がいることです。交通事故を防ぐために、自分の存在をアピールできる物を身

私 の住んでいる地域も、多分に漏れず少子高齢化地区です。そんな中、今年で2回目となる秋祭りが開催されました。規模も小さく派手さもありませんが、地域の皆さんの多彩な出し物でとても楽しい一日でした。役員さんをはじめ、準備や運営をしてくださった皆さまに心からお礼を申し上げます。3回目、4回目と続くことを楽しみにしています。(西牧の原のY・N74歳男性)

早めに帰宅して一緒にお風呂や食事。寝る前には読み聞かせ。19日だけでなく、毎日がそうなるといいですね。

*環霧島会議と錦江湾奥会議を構成するまちのお祭りやイベントの最新情報をいち早くキャッチ。お好みのイベントを探して、出掛けてみませんか。

<p>環霧島・錦江湾奥イベント情報</p> <p>垂水市 青少年のための科学の祭典in垂水2016</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日時=12月17日(土)午前9時30~午後3時30分 ●場所=キララドームたるみず、垂水市体育館 ●内容=巨大シャボン玉に入ろう、「象の歯磨き粉」科学実験、電子回路やラジオ作りなど <p>問=垂水市教育委員会 ☎0994(32)7213</p>	<p>始良市 年末恒例「蒲生市」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日時=12月23日(金・祝)、24日(土)午前9時~午後5時 ●場所=蒲生地区(町通り、中央通りなど) ●内容=地元商店や露店が立ち並び、正月用品、特産品などの販売 <p>問=始良市商工会蒲生支所 ☎(52)0039</p>	<p>鹿児島市 天文館ミリオネーション2017</p> <ul style="list-style-type: none"> ●期間=1月6日(金)~31日(火) ●時間=午後6時~10時 ●場所=天文館公園(千日町)ほか <p>※1月6日(金)は点灯式 問=サンサンコールかごしま ☎099(808)3333</p>	<p>高原町 日本発祥地まつりフォトコン作品募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ●応募=「神武の里たかはる」を感じさせる写真をA4サイズにプリントし、裏に名前、住所、氏名、撮影地を記入し郵送 ●受付期間=1月11日(水)~31日(火) <p>問=高原町観光協会(〒889-4412高原町西麓473-6) ☎0984(42)4560</p>
---	---	---	--

※環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。錦江湾奥会議とは、錦江湾奥部に位置する鹿児島市、始良市、垂水市、霧島市の4市が、行政区を越えて連携し、地域活性化を図ります。

生まれ育った福山町牧之原の良さは「人が良い」「周りが優しい」ところ。娘が小学生になったとき、近所のおじちゃんから「桂太朗げん子やね、そっくいやらよ」と笑顔で一言掛けてもらえたことが、親として安心で心地良かったのを覚えています。

牧之原で生まれた私は、加治木工業高校を卒業後、なぜか畑の作業療法士へ進みました。その後宮之城の病院に就職し出水で在宅リハビリを学び、結婚し子どもも生まれました。

30歳を機に牧之原へ帰り、国分で会社を設立。リハビリ重視型通所介護「リハシッパあひ国分・リハケアガーデンクエスト」を開設しました。動機は作業療法士として介護されるだけでなくリハビリの観点で潜在能力を生かし元気になって欲しいとの思いからでした。

私が住む昔の東牧之原は、スーパーや薬局、魚屋、文具店、飲食店、花屋などたくさん

の店が並び活気にあふれ、子ども会は50人を超えていました。いつしか店も減り、子ども会も人数が少なく合併を繰り返して、子どもが不在の地域の花見も珍しくなりました。

うです。そんな中、7年ほど前から同世代の家族が地元に戻り始め、今では100坪内に4家族、子ども13人に。子どもはみんな一緒に登校しています。



「あけぼの3班」みんなが集まれば笑顔が絶えない

家族同士のつながりが安心に

◎濱田 桂太朗

春になると近所のおじいさんたちは競い合うかのようにこいのぼりを立て始めます。親もバーベキューをしたり、奥さま方は物々交換をしたりと交流を深めています。オンライン出身の方が無料通信アプリLINEで「かんじわからない」と打てばみんなが平仮名になります。いい仲間、いい近所です。

ある日、暗くなり始めた夕暮れに「うちの子供が帰ってこないよ」の電話が掛かってきました。一大事とそこからこの「あけぼの3班」のすごいところ。誰が指図するのではなく各自が「私、運動場探してみよう」「俺飲んでないから車で回る」と探索体制が出来上がります。ほどなくしてのん気に遊んでいた子どもを発見できました。

介護保険では地域包括ケアという言葉があり、人と人のつながりで支え助け合いを目指しています。言葉では簡単ですがシステムや紙面上で



Profile

はまだ けいたろう(36)

平成22年に自分の家族が受けたいと思う介護やリハをしたいと通所介護施設を3か所開設。訪問看護や居宅介護支援事業所、健康増進事業なども手掛ける。妻と子ども4人の6人暮らし。福山町在住。

れるものではありません。互いが意識し助け合うには、日ごろからの、いわばどうでもよいことが繰り返され、笑って飲んで語り合い、心配し合えるつながりと信頼関係が必要なんだと感じます。

私はこんな近所の家族が大好きです。地元へ帰って本当に良かったです。田舎かもしれないけれど、この人の温かさ、つながりは、家族を持つ身としてかけがえのないことです。ご近所さん、どんどんうちん子も叱ってください。そして、みんなありがとう。これからも愛する霧島で笑って楽しんでいきますよ。

◎「広報きりしま」にお便りをくださった方の中から、坂元醸造株式会社くろずレストラン「壺畑」より食事券(1,500円)を10人の方にプレゼント。応募締め切りは12月19日(月)当日消印有効です。※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

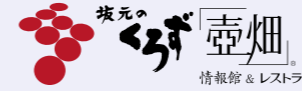


←市ホームページからもプレゼントの申し込みができます。

12 PRESENTS

くろずレストラン「壺畑」の食事券(1,500円)を10人にプレゼント

くろずのふるさととは、温暖な気候に恵まれた大地。52,000本の壺が並ぶ「つぼ畑」の向こうに錦江湾・桜島を望む美しい景色が広がります。くろずの文化に触れ、くろずの魅力が引き出された料理やスイーツを楽しみながら、穏やかな時間をお過ごしいただけます。



くろずレストラン「壺畑」
霧島市福山町福山3075 ☎0995(54)7700
営業時間/10:00~17:00 年中無休



この空気も、ごちそうです。

つぼ畑 検索

※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。秘書広報課広報広聴グループ ☎(64) 0955 までご連絡ください。

霧島市ホームページ



市ホームページまたは携帯サイトをご覧ください。ご利用の携帯電話や読み取りアプリによって表示される内容が異なります。

霧島市公式ツイッター



市の情報をタイムリーにお知らせします。

◎人口/126,636人(+84)

男性/60,759人(+22)
女性/65,877人(+62)
出生106人/死亡97人
転入382人/転出300人

◎世帯数/60,009世帯(+61) (平成28年11月1日現在)



フリーマーケットの品物を集めています

市子どもセンターでは、来年2月5日に市民会館や国分シビックセンターで開催される市健康福祉まつりで初のフリーマーケットを行います。家庭で不要になった物があれば、子どもセンターにお持ちください。

●対象

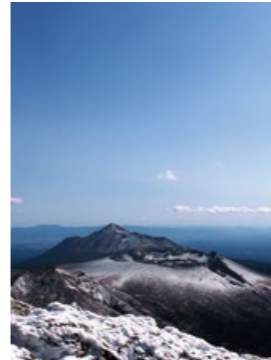
- 洋服、肌着、スタイ、靴下、帽子、子ども用バッグ、靴、抱っこひも
- ※肌着・スタイ・靴下は未使用
- ※洋服・肌着は70~100cm程度
- ※靴は16cmまで
- ※汚れ・傷みのひどい物をご遠慮ください。

●期限=平成29年1月20日(金)まで

☎=子どもセンター ☎(45)4920 国分福島一丁目1-25-1(天降川小学校北側)



今月の表紙



フライングカット
(韓国岳山頂)
平成27年2月13日 午後1時14分

【撮影データ】

デジタルカメラ レンズ18~135mm
F3.5-5.6 1/1000s F10 ISO200

敬う気持ち」が大切。「謙虚な気持ち、感謝の気持ち、人から学ぶこと、信頼を得る、人間関係」の5つの理由を通して教えてくれた尊敬する先輩。人との出会いの数だけ、成長できるチャンスがあります。敬う気持ちを忘れず大事にして、仕事や広報誌づくりに励みます(木原)

天候だけは思い通りにいかない」と苦笑する農家の有村さん。苦勞した分、作物が育った喜びは格別のはず。一方、続けることが大変な団体活動も、続けた分だけ大きな実を付けるのでしょ。参加者の笑顔がまぶしい「いちの木」。今後どんな実を付けるのか楽しみ(川床)

愛について考える今日この頃。家族愛や友愛などいろいろありますが、言葉で相手に伝えるのは照れくさい。今回の「思い出の味」は、母の愛情が伝わるけんちん汁。皆さんのご家庭でも愛がこもった思い出の料理があるはず。ぜひ秘書広報課へお寄せください。(土井)

人生のほとり。しんみりと男女の人生を歌い、この先の行く道に希望を抱かせる優しい応援歌。横川町出身でFMきりしまのパーソナリティーとして活躍したJunJunが11月23日、「小池順子」として歌手デビュー。人生の夢をかなえたJunJunの歌を聴こう(上小園)

EDITORS

市長コラム 前田終止

シティプロモーション

市では、まちの魅力や再発見・再認識し、市民の皆さまと一緒にまちの魅力を高め、情報を発信していくシティプロモーションに取り組んでいます。単に市が市外へ宣伝するだけでなく、市民の皆さまと一緒に取り組むことが重要で、広報誌の綴じ込み絵はがきを利用していただくことも立派な活動の一つです。

シティプロモーションの一環として9月から入、観光地、お店、風景など、まちのイイところを見つけて褒める「キリシマイスター制度」を始め、PR動画も制作しました。市のホームページからインターネット上の動画共有サイト「YouTube」でご覧いただけます。フェイスブックやツイッターなど、SNSを利用されている方はぜひ拡散をお願いいたします。この取り組みはテレビの全国放送でも紹介され、広告料に換算すると、すでに1億円以上の効果を上げています。

年賀状の季節になりました。「キリシマイスターの動画を見てくださいね」の一言を書き添えてオール霧島でPRしていきます。

クルマの免許は やっぱり空港



普通自動車

オートマなら
ミッションなら

総額 **283,400**円
299,600円

料金内訳

入学金

(写真・適性検査)

教習料

(技能・学科)

検定料

(仮免許申請手数料
仮免許交付手数料
修了検定料・卒業検定料)

※上記は最短時間の料金です。技能教習が延長された場合と、検定不合格時に補習を受講する場合は1時間あたり5,000円が加算されます。
 ※修了検定不合格時には再検定料として3,200円/回、卒業検定不合格時には再検定料として4,300円/回が加算されます。
 ※仮免許学科試験に不合格の場合、再試験料1,700円/回が加算されます。※高速道路教習は実車走行で行います。
 ※夜間(17:30~)割増料金は900円/時限です。学生(高校生、大学生等)は無料です。
 ※入学後、途中で退学される場合は、未実施の技能教習料と学科教習料を払い戻しいたします。

高校生の皆さんへ

普通免許取得で入校したら 総額から **5,000円引き!**



提携信販会社のローンが利用できます。
※事前に審査があります。詳細についてはお問い合わせ下さい。



送迎バス無料利用可能(高校⇄自動車学校⇄自宅)
※道路の状況等で、自宅近くでの乗車になる場合があります。

お問い合わせ・お申し込みは

鹿児島県公安委員会指定[技能試験免除]

空港自動車学校 TEL 0995-42-8583

広告

鹿児島県霧島市隼人町内2352-1

空港自動車学校

検索

